

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス SteadyStep

公表日 2025年 3月31日

利用児童数 2025年2月28日26名(兄弟3名含む)

回収数 100%

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	5		1	少々狭いかなと思う	内容に応じて安全に留意し広く使えるように工夫している
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1		1	充分であると感じている	利用者2名に対し指導員1名以上の配置をしている
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	3		1	子供にわかりやすいように、可視化された活動しやすい環境になっているように思う	動線を意識し、落ち着いて活動ができる環境設定を行っている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1				
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	1			子供の性格、特性に応じて支援されている	専門的資格、知識、経験のある指導員を配置し、子供の特性に応じた支援方法、支援内容を実施している
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	2		1		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	1			子供と保護者に聞き取りをして作成されている	個別支援会議を開催して、ニーズや課題の整理を行い、客観的に分析、検討の上個別支援計画を作成している
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	1		1	長・短期目標設定の支援内容、支援方法など聞き取りを行ったうえで、作成されている	科別支援会議にて、本人支援、長短期目標を次期のサービス計画までに達成できる支援内容、支援方法を検討し具体的な支援内容を設定している
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23				季節、行事に合わせたプログラムが用意されている	活動プログラムがマンネリ化しないように、職員間で意見を出し合って職員会議で決定し配布、ホームページに掲載
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	17	5	1			
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23				運営規定、重要事項、支援プログラム等読み合わせを行い、丁寧に説明をうけた	見学、体験の際にもおおまかな支援プログラムや利用者負担について説明を行っている
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23				面談時にサービス計画を示しながら、わかりやすく説明を受けた	5領域に沿ったサービス計画の具体的な支援内容を説明し、相互理解、共通認識ができるよう務めている
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	6	1	1	事業所主催の研修会はないが、都、市主催の研修会のお知らせなど情報提供されている	仕事をされている方が多く、日程調整が難しく家族参加できる研修会開催に至っていないが、学校の長期休みに参加しやすい行事を計画して情報提供の機会を設けている
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	21	2			連絡帳、送迎時に学校、事業所でのその日の様子を伝えてくれる	連絡帳、line、送迎時のやり取りなどでその日の活動の様子、状況を伝え合って共通理解に役立てている
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	2			面談時に困り事の客観的な立場での助言をもらっている	定期的な面談で相談、要望を聞き取り適切な助言ができるよう努めている
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	2	1		「共感的」支援??	否定的な言葉ではなく、失敗しても安心して自分を出しても良いことを伝え共感し肯定感が持てるよう支援に務めている
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2	13		保護者同士の交流を持つ機会がない	学校の長期休暇、祝日を利用して事業所参観、親子遠足を企画し親同士の交流できる機会を設けている
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	3			面談時や送迎時に相談し要望に（特に支援について）早急に対応があった特に申し入れることもなく、現状に満足している	面談や連絡帳等で相談、要望について聞き取りを行いスピード感をもって適切な対応に務めている	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	2		1	送迎等で困りごとや学校の行事、予定を共有している	活動を通して利用者と様々なツールを用いて意思疎通を図っている
	21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	2	1	1	毎月プログラムを配布され、自己評価についても、アンケート用紙と一緒に知らされている	ホームページ、SNSに行事予定、活動内容、自己評価の掲載を情報として伝えられている
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	1	1		他の利用者の連絡帳が入っていたことがある	都、市に事故報告後、今後の対応方法を職員会議で対策を検討し再発防止を徹底 保護者には状況を説明し謝罪、再発防止徹底を伝えた
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	3	1	1	マニュアルがあることは説明され、承知しているが内容の詳細はわからない	マニュアルに従って訓練を実施 社内研修を行っている 保護者に説明を徹底する
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	1		1	定期的に訓練が実施されている 非常ベル等音に過敏に反応しないよう事前に知らせてもらっている	聴覚過敏な利用者には、事前のお知らせや送迎時にパニックにならないよう活動内容を様子を見ながら説明を心がけている
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	2		1	送迎時子供の特性上、飛び出してしまうことがあるので、安全に注意してほしい	送迎で駐車する場合、車の行き来がなく なるまで待機し、必ず左側から降車を促し、安全に送り届ける事
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	6		2	その状況になっていないので、わからない 小さな切り傷なども処置し経緯を電話、ラインなどで説明がされている	事故や怪我はついでには、電話、LINE等で報告し合わせて連絡帳にも発生した状況を記入し、送迎時口頭で説明している
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	4		1	利用を開始したばかりで欠席が多いので、まだ様子がわからない	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	6		1	毎月配布されるプログラムを楽しみに参加している	
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	2			満足している 非常に満足している	